

京マチ子



2.4 新女性問答

スチル写真でみる 日本の映画女優

Japanese Film Actress

from the NFC still photo collection

第3期

戦後の黄金時代を中心に

2007年8月21日(火) - 10月21日(日)

東京国立近代美術館フィルムセンター展示室(7階)

*時代順に3期に分けての開催となります。

第1期：無声映画時代を中心に 4月24日(火) - 6月17日(日)

終了

第2期：トーキーと戦争の時代を中心に 6月19日(火) - 8月19日(日)

終了

第3期：戦後の黄金時代を中心に 8月21日(火) - 10月21日(日)

*月曜日および2007年7月23日(月) - 7月26日(木)は休室です。

開室時間：午前11時 - 午後6時30分(入場は午後6時まで)

主催：東京国立近代美術館フィルムセンター

ごあいさつ

日本人の手で撮影された最初の映画が公開されたのは1899(明治32)年。また、1908(明治41)年以降は撮影所の建設もはじまり劇映画の量産がいよいよ本格化しますが、日本映画に職業的な映画女優が現れるのは、それからさらに10年後のことでした。それまでの歌舞伎や新派出身の女形たちにかわり、映画女優第一号といわれる「生の輝き」(1919年)の花柳はるみや「島の女」(1920年)の川田芳子、「寒椿」(1921年)の水谷八重子などが銀幕デビューを飾るのは、いずれも1920年前後のことでした。そして、その背景となったのは国活や大活、松竹といった新興プロダクションの誕生や、欧米映画に範を仰いだ進歩的な映画人による映画劇の革新運動でした。女優は、新しい時代の映画を象徴する存在だったともいえます。本展では、無声映画時代からトーキー時代、戦後の黄金期にかけて日本映画を彩った女優たちの変遷を、フィルムセンター所蔵のスチル写真やプロマイドなどでたどります。

2007年4月

東京国立近代美術館フィルムセンター

Foreword

The first film shot by the Japanese cameraman was released in 1899, and the film studios started being constructed after 1908. Since then the early system of mass production of film had gradually formed. However it took ten more years for the birth of the professional film actress in Japanese cinema. The pioneer actresses, such as Harumi Hanayagi, the first film actress in Japan (*SEI NO KAGAYAKI*, 1919), Yoshiko Kawada (*SHIMA NO ONNA*, 1920), Yaeko Mizutani (*KAN-TSUBAKI*, 1921) etc., began to appear in the screens around 1920. It was mainly brought by the emergence of the new production companies — Kokkatsu, Taikatsu, Shochiku etc. — and the artistic movement to innovate Japanese cinema, which promoted by the progressive cineastes those took the contemporary western films as their models. In the sense, the actress was the symbol of the cinema in new age.

This exhibition follows the footsteps of the actresses those colored the screens of Japanese cinema from silent and talkie era through the golden age after the war with the NFC collection of still photos and bromides

April, 2007

National Film Center,
The National Museum of Modern Art, Tokyo

凡例:

- ・本リストの通番と会場内での配列順序は一致していない場合があります。
- ・出品内容は止むを得ず変更される場合があります。

1. 田中絹代
2. 浪花千栄子
3. 高峰秀子
4. 山田五十鈴
5. 三益愛子
6. 東山千栄子
7. 杉村春子
8. 原節子
9. 高峰三枝子
10. 木暮実千代
11. 津島恵子
12. 井川邦子
13. 望月優子
14. 京マチ子
15. 中北千枝子
16. 幾野道子
17. 折原啓子
18. 岸旗江
19. 久我美子
20. 三好栄子
21. 千石規子
22. 若山セツ子
23. 桂木洋子
24. 北林谷栄
25. 長谷川裕見子
26. 若杉嘉津子
27. 小畑(小島)絹子
28. 香川京子
29. 利根はる恵
30. 藤間紫
31. 美空ひばり
32. 淡島千景
33. 岡田茉莉子
34. 乙羽信子
35. 越路吹雪
36. 桜むつ子
37. 角梨枝子
38. 松島トモ子
39. 宮城野由美子
40. 新珠三千代
41. 有馬稲子
42. 岩崎加根子
43. 岸恵子
44. 高千穂ひづる
45. 三原葉子
46. 八千草薫
47. 青山京子
48. 江利チエミ
49. 北原三枝
50. 千原しのぶ
51. 野添ひとみ
52. 左幸子
53. 南田洋子
54. 若尾文子
55. 芦川いづみ
56. 安西郷子
57. 嵯峨三智子
58. 司葉子
59. 根岸明美
60. 山本富士子



香川京子



山本富士子

61. 浅丘ルリ子
62. 中原ひとみ
63. 雪村いづみ
64. 池内淳子
65. 丘さとみ
66. 小山明子
67. 前田通子
68. 鰐淵晴子
69. 泉京子
70. 岸田今日子
71. 北沢典子
72. 桑野みゆき
73. 杉田弘子
74. 中田康子
75. 三ツ矢歌子
76. 渡辺美佐子
77. 叶順子
78. 桜町弘子
79. 団令子
80. 佐久間良子
81. 水野久美

82. 江波杏子
83. 春川ますみ
84. 星由里子
85. 吉永小百合
86. 岩下志麻
87. 炎加代子
88. 三田佳子
89. 倍賞千恵子
90. 藤山陽子
91. 加賀まりこ
92. 藤村志保
93. 小川真由美
94. 藤純子
95. 酒井和歌子
96. 緑魔子
97. 内藤洋子
98. 尾崎奈々
99. 栗原小巻
100. 佐藤オリエ
101. 倍賞美津子
102. 中村晃子



佐久間良子



藤純子

発行・著作： 東京国立近代美術館©
〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3-1
TEL 03-3214-2561
編集： 東京国立近代美術館フィルムセンター
〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6
TEL:03-3561-0823
制作： 印象社
発行日： 2007年8月21日